

ボクシングが趣味だという人も・・・人生初の体験だった方も・・・井岡氏の気さくな人柄に楽しいひと時を過ごしました。

本人活動発表では、太鼓サークル「なかよし応援太鼓」の熱心に稽古を続けている20名のメンバーが、力強い演奏で会場を圧巻しました。また、この日が初披露の場となったダンスパフォーマンスチーム「Sunrise」は、9名のダンス好きのメンバーが支援スタッフと一緒に楽しいストリートダンスを踊って会場を盛り上げました。



また、お昼休憩時間には、ロビーで7団体が出展した手作りの焼き菓子や小物等の自主製品の展示販売も行われ、行列ができるほどの賑わいでした。参加者は300名を超え盛会裏のうちに今年の大会も無事閉会しました。



本人活動支援「ダンスパフォーマンス」に参加して

ワークスいけじま 井上忠興

～初めてダンスパフォーマンスに参加されたワークスいけじま利用者の井上忠興さんにお話をお聞きしました～(聞き手:糸井雅乃)

僕はステージでも話しましたが、69歳です。普段、聞いている曲は森進一や美空ひばりのような演歌です。

ダンスの経験は、法人合同運動会の時に踊った嵐の「GUTS」とピンクレディーの「UFO」を踊った2回だけです。そんな僕がダンスに参加しようと思っ

たのは、“他の園の人と一緒に活動してみたい”という気持ちがあったからです。練習が始まるまでは、どんなメンバーがいるんだろう？どんな曲で踊るんだろう？ついていけるか...と不安だらけでした。

入ってみるとダンスのメンバーはみんな若く、仲良くできるかととても心配でしたが、たくさん話しかけてくれたおかげで練習中はとても楽しく、ずっと笑顔で活動できました。中には僕の年を聞きに来てくれるメンバーもいて、「長生きしてね!」と言ってくれたり、歩くのが遅い僕を気にかけてゆっくり歩いてくれたりと、メンバーの絆もこの3か月間でずいぶん深くなった気がします。

練習期間中は、みんなと同じように活動できない事もありましたが、職員や先生のサポートのおかげで、園の行事がある日以外は練習に参加することができました。特に先生は、僕が苦手な、足をクロスにする振り付けを、できるように変更してくれたり、休憩している僕にたくさん話しかけてくれました。感謝しても感謝しきれません。

最後の練習日、全員で円陣を組んだとき、このメンバーで過ごせるのもあと本番だけなんだ...と思うとウルっとしました。

本番前日は緊張でなかなか眠れず、当日も緊張しっぱなしでしたが、メンバーの存在は大きく、何気ないいつも通りの会話で自然と笑顔になりました。本番は音楽が途中で止まるハプニングもありましたが、会場からの手拍子や、応援に来てくれた“いけじまの仲間”のおかげで最後まで踊り切る事ができました。僕はこのサンライズのメンバーに出会えてとても良かったです。それぞれ所属は別々ですが、一つになってダンスをすることができてとても楽しかったです。



事業所さん紹介(5)

特定非営利活動法人 はばたく

◆事業所の紹介・特長

関西を代表するテーマパークのおひざ元で、大阪市此花区にて現在定員15名で就労継続支援B型事業